佐野市　雨水出水浸水想定区域図（想定最大規模降雨）

1）説明文

①この図は近年の大雨であった2014年6月に観測された降雨の約2倍の雨が降った場合に、浸水が想定される範囲やその深さを表したものです。この図で色がついていない場所は計算上では浸水しない場所です。しかし、雨の降り方によってはこの図に示されていない場所でも浸水する可能性があり、浸水深も深くなる場合がありますので注意してください。

②この雨水出水浸水想定区域等は、指定時点の佐野市（公共下水道計画区域）の下水道の整備状況を勘案して、　想定し得る最大規模の降雨（1時間降水量153mm）に伴う雨水出水により内水氾濫が発生した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより求めたものです。

③このシミュレーションの一部区域は、下水道等の排水施設は一定の排水能力があるものとみなし、地形の高低差などから浸水が想定される範囲やその深さを求めたものです。時間経過に伴う下水道等の排水施設への流入や溢水を考慮した詳細なシミュレーション結果とは、想定される水深・浸水継続時間が異なる場合があります。

④このシミュレーションの実施にあたっては、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨や洪水（河川の破堤または越水）による氾濫等を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深・浸水継続時間が実際と異なる場合があります。

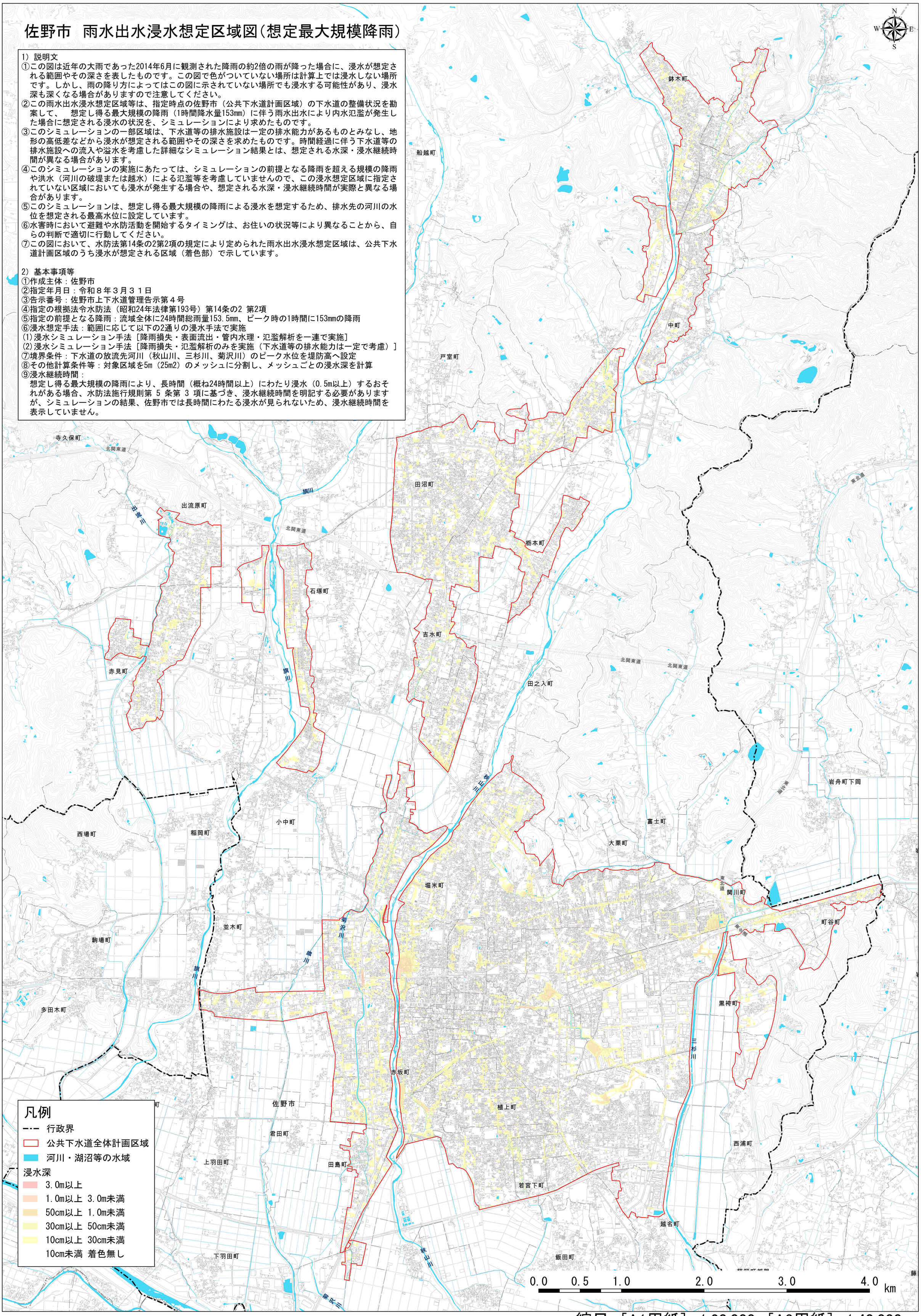
⑤このシミュレーションは、想定し得る最大規模の降雨による浸水を想定するため、排水先の河川の水位を想定される最高水位に設定しています。

⑥水害時において避難や水防活動を開始するタイミングは、お住いの状況等により異なることから、自らの判断で適切に行動してください。

⑦この図において、水防法第14条の2第2項の規定により定められた雨水出水浸水想定区域は、公共下水道計画区域のうち浸水が想定される区域（着色部）で示しています。

2）基本事項等

①作成主体：佐野市
②指定年月日：令和８年３月３１日
③告示番号：佐野市上下水道管理告示第４号
④指定の根拠法令水防法（昭和24年法律第193号）第14条の2 第2項
⑤指定の前提となる降雨：流域全体に24時間総雨量153.5mm、ピーク時の1時間に153mmの降雨
⑥浸水想定手法：範囲に応じて以下の2通りの浸水手法で実施
(1)浸水シミュレーション手法［降雨損失・表面流出・管内水理・氾濫解析を一連で実施］
(2)浸水シミュレーション手法［降雨損失・氾濫解析のみを実施（下水道等の排水能力は一定で考慮）］
⑦境界条件：下水道の放流先河川（秋山川、三杉川、菊沢川）のピーク水位を堤防高へ設定
⑧その他計算条件等：対象区域を5m（25m2）のメッシュに分割し、メッシュごとの浸水深を計算
⑨浸水継続時間：
想定し得る最大規模の降雨により、長時間（概ね24時間以上）にわたり浸水（0.5m以上）するおそれがある場合、水防法施行規則第 5 条第 3 項に基づき、浸水継続時間を明記する必要がありますが、シミュレーションの結果、佐野市では長時間にわたる浸水が見られないため、浸水継続時間を表示していません。



縮尺　［A1用紙］ 1:20,000　［A3用紙］ 1:40,000